

中間期 株主通信

第75期 ご報告

2013年4月1日から2013年9月30日まで



Amaze the World!

-世界をあっという間に驚かせる会社-



新田ゼロ子株式会社

証券コード：4977

当社はゼラチンを核とする会社としての 事業規模と独自性において 「アジア圧倒的No.1、世界オンリーワン」企業を 目指します。

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げますとともに、日頃からの温かいご支援に厚く御礼申し上げます。

当社は2018年に創業100年を迎えます。これに向け長期経営ビジョン「創業100年ビジョン」を設定し、2016年3月期を最終年度とする中期経営計画を策定しました。また、創業100年ビジョン実現に向けて、「この5年を驚きの5年としたい」という想いを込めたスローガン「Amaze the World! ―世界をあとと驚かせる会社―」を合言葉に、目標の達成に向けて取り組んでいます。

● 2014年3月期第2四半期実績について

当社グループは、「お客様第一主義」「グローバル&イノベーション」「選択と集中」を経営の基本方針とし、お客様にご満足いただける製品・サービスの提供、新製品開発、新市場開拓、コスト削減に取り組ましました。

当第2四半期については、ゼラチンなどの製品原材料の価格上昇、日本におけるエネルギーコストの上昇と円安による輸入仕入れコスト上昇など厳しい環境となりました。

この結果、売上高は16,035百万円(前年同期比14.3%増加)と好調に推移しましたが、営業利益は545百万円(前年同期比38.9%減少)、経常利益は630百万円(前年同期比32.8%減少)、四半期純利益は460百万円(前年同期比34.3%減少)となりました。

減益の主な要因は、原料高によるゼラチン製造原価の上昇と、円安による仕入れコスト増加に比べ、国内での価格改定の進捗が遅れていることです。今後も継続して粘り強く価格改定に取り組むとともに、より高付加価値製品の販売拡大と一層のコスト削減を進め、採算性の改善に取り組み、通期連結業績見通し達成に向けて注力していきます。

また、十分な設備投資資金の確保と財務体質の改善を目的として、2013年7月の公募増資と8月の第三者割当増資により、2,603,900株の普通株式発行を行い、総額3,135百万円を調達しています。



● 中期経営計画の進捗状況について

中期経営計画では、最終年度である2016年3月期の売上高を410億円、営業利益を42億円としています。この達成に向けて、経済成長が著しいアジア地域においてゼラチン、ペプチド、ケーシングの需要が増加することが見込まれています。これに対応するため、ペプチドでは、米国に新工場を建設して供給能力増強を行うとともに、グローバルブランド「Wellnex®」のプロモーションを開始しました。また、ゼラチン、ケーシングの供給力増強に向けた準備も併せて進めています。接着剤事業では、高収益事業への転換に向けて、開発製品であるシーリング材(高機能樹脂)のアジア市場での販売活動を加速しています。

設備投資は、2016年3月までに110億円を計画しています(中期経営計画の詳細については4-7ページをご参照ください)。

● 株主還元について

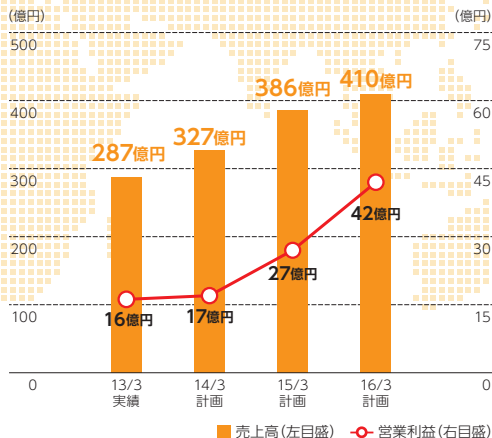
当期の配当金につきましては、中間配当1株当たり6円(決定)、期末配当1株当たり6円(予定)、合計12円を予定させていただいています。また、株主優待についても継続的に実施することで、皆様のご支援にお応えしてまいりたい所存です。

株主の皆様には、当社の事業活動をご理解いただき、今後とも一層のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

新田ゼラチン株式会社
代表取締役社長 曾我 憲道

1. 中期経営計画

連結売上高と営業利益



設備投資計画

予定総額:110億円 (3年間)

主な内容

- ・中国ケーシング工場建設
- ・米国ペプチド工場建設
- ・ゼラチン工場増産設備導入
- ・ベトナム工場建設

事業戦略

部門	戦略
ゼラチン	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバルコストの実現による競争力強化 ・インド関係会社の子会社化 ・供給力増強:北米、インドでの増産と新供給拠点強化 ・販売拡大:差別化製品開発、新用途開発、新市場創造
ペプチド	<ul style="list-style-type: none"> ・供給力の増強と販売拡大 ・中国での事業拡大 ・グローバルブランド「Wellnex®」の普及
ケーシング	<ul style="list-style-type: none"> ・北米工場の生産性向上と販売拡大 ・中国での生産販売体制構築の推進
食品材料	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションラボ機能強化による販売拡大 ・ベトナムでの事業拡大
接着剤	<ul style="list-style-type: none"> ・シーリング材のグローバル展開による事業拡大

2. 投資及び戦略の進捗

Nitta Casings Inc. テストライン

米国のニュージャージー州にあるNitta Casings Inc.において、生産性向上・品質向上を目的として既設ラインの改良などを進めてきました。この中で得られた知見を集約した新しい製造設備のテスト機設置を進めており、2013年12月に完成する予定です。今後、性能の検証を行い、さらなる改良を加え工場へ導入し、供給能力の増強を行います。

北京新田膠原腸衣有限公司 ひだ寄せ設備

中国の北京市にある北京新田膠原腸衣有限公司においてケーシングのひだ寄せ設備を導入し、2013年7月より順調に製造を行い、顧客拡大を進めています。



ひだ寄せ設備

Nitta Gelatin USA, Inc. ペプチド工場

米国ノースカロライナ州にあるNitta Gelatin USA, Inc.においてペプチド工場を建設しています。すでに工場建屋が完成し、現在、製造設備を据え付けています。2014年4月に完成、生産開始します。これにより日本市場での販売を拡大するとともに、北米市場での新規販売を行います。



建設中のペプチド工場

広東百維生物科技有限公司 ペプチド工場

中国の広東省にある広東百維生物科技有限公司において、2013年4月より魚のコラーゲンペプチドの生産が本格化し、中国・アジア市場を中心に販売しています。

Nitta Gelatin Vietnam Co., Ltd.

ベトナム ホーチミン市にあるNitta Gelatin Vietnam Co., Ltd.において、デザートゼリー用のゲル化剤、畜肉製品用の品質改良剤の製造工場を建設中で、2014年2月に完成予定です。完成後は、ベトナム・アジア市場で同製品の販売を開始する予定です。



工場完成予定図

Wellnex®

コラーゲン由来のペプチドは、肌を美しく保つ働き、骨や関節を強くする働き、また傷を癒す働き、歯や髪の毛、爪などを健康に維持できる働きが、当社の機能性研究により次々に明らかになっています。これらの機能性研究の成果に裏付けられた機能性コラーゲンペプチドを、グローバルブランド「Wellnex®」シリーズとして世界中のお客様に提供するため、プロモーションを開始しました。

なお、「Wellnex®」とは、健康を意味する「Wellness」と無限の可能性を表現する「X」を表現したものです。

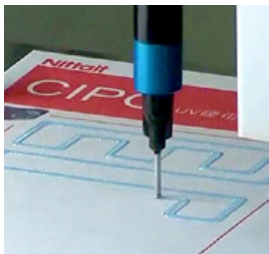


(左)パンフレット「美肌(英文)」

(右)パンフレット「骨・関節(和文)」

シーリング材

スマートフォン、タブレットPC、デジタルカメラなどのデジタルモバイル機器には、防水・防塵のパッキングが必要不可欠です。従来



シーリング材CIPGのデモ

はパッキングの取付けを手作業で行っていましたが、当社が開発した紫外線硬化型シーリング材は、完全自動化と微細加工が可能で、お客様に高く評価されています。現在、日本をはじめ台湾、韓国、中国などアジア市場での引き合いが旺盛であり、採用に向けて精力的に活動中です。

業務用ゼラチンリニューアル

2013年6月、レストランや洋菓子店向け業務用ゼラチン「ゼラチン21」ほか3種をリニューアルしました。当社独自の技術を用い「におい成分」を除去したことにより、素材の風味を損なわず今まで以上に使いやすくなったと高い評価を得ています。今後、ゼラチンをお使いいただくシーンの広がりが期待できます。また、パッケージデザインも一新しました。



ifia JAPAN 2013に出展

2013年5月に東京ビッグサイトで開催された国際食品素材/添加物展・会議に出展しました。展示会では当社の「においの少ないゼラチン」、「固まらないゼラチン」、「溶けないゼラチン」など特徴あるゼラチンの紹介や、機能性ペプチド「Wellnex®」についてセミナーを開催しました。展示会での反響は大きく、多数の引き合いをいただいています。



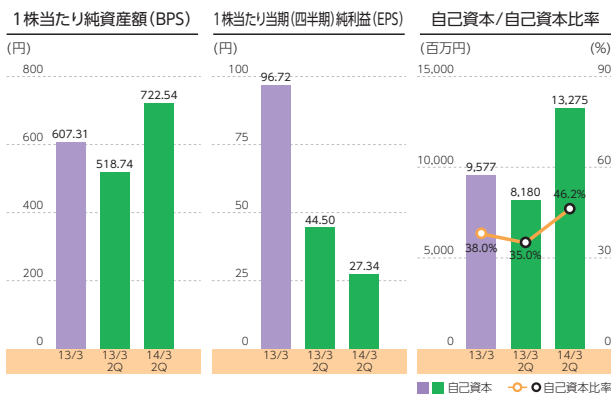
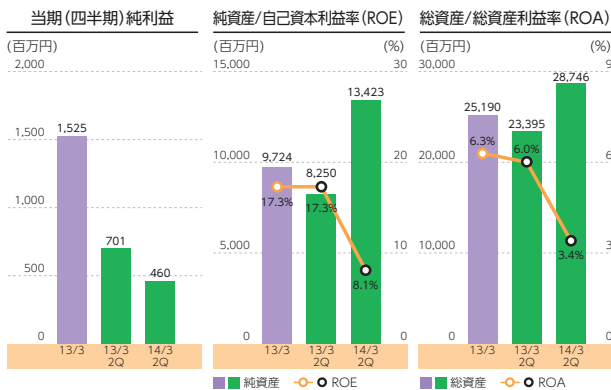
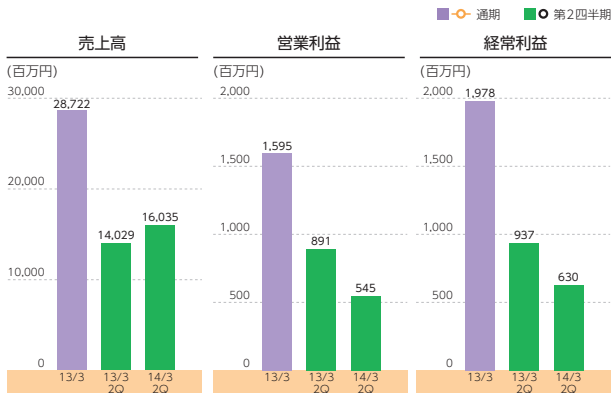
『INSPIRATION』

ゼラチンの可能性、素材としての素晴らしさを多くの方々に知っていただくため、伝統的なフランス料理と京野菜を組み合わせた新感覚フレンチの気鋭フランス人シェフ、ステファン・パンテル氏とのコラボBOOK『INSPIRATION』を制作しました。

本誌には、素材にこだわるシェフが当社ゼラチンやゲル化剤を使用したジュレやムース料理など、和とフレンチが融合したメニューの数々を掲載しています。今後、ゼラチンを使うシェフや料理が増え、市場拡大することを期待しています。



『INSPIRATION』表紙



(注) 会計基準等の改正に伴い、2013年3月期及び2013年3月期第2四半期は遡及適用後の数値です。
 ROE (%) = [当期(四半期)純利益(年換算)] ÷ [自己資本(期首期末平均)] × 100
 ROA (%) = [当期(四半期)純利益(年換算)] ÷ [総資産(期首期末平均)] × 100

コラーゲン素材事業

売上高 **107億63百万円**
 (前年同期比 +21.5%)

セグメント利益 **6億66百万円**
 (前年同期比 -27.6%)

ゼラチンは、日本では食用、カプセル用が増加しましたが、原材料価格の上昇、円安による仕入れ価格の上昇により採算性が低下しました。一方、海外では旺盛な需要を背景にした価格改定により、売上は好調に推移しました。

コラーゲンペプチドは、日本、アジア地域での販売が増加し、売上は堅調に推移しました。

コラーゲンケーシングは、北米での販売数量が伸び悩みましたが、円安の影響により売上は増加しました。

その結果、当該事業の売上高は、10,763百万円(前年同期比21.5%増加)、セグメント利益は、666百万円(前年同期比27.6%減少)となりました。

フォーミュラソリューション事業

売上高 **52億71百万円**
 (前年同期比 +1.9%)

セグメント利益 **5億51百万円**
 (前年同期比 -15.0%)

食品材料は、製菓・デザートやハム・ソーセージ用が好調に推移しましたが、総菜用が低迷し、売上は伸び悩みました。接着剤は、ホットメルト形接着剤が伸び悩み、売上は横ばいとなりました。

その結果、当該事業の売上高は、5,271百万円(前年同期比1.9%増加)、セグメント利益は、551百万円(前年同期比15.0%減少)となりました。

会社概要

本店……………〒556-0022 大阪市浪速区桜川4丁目4番26号
 創業……………1918年1月
 設立……………1945年2月
 資本金……………3,144,929,400円
 売上高……………単体:202億円(2013年3月期)
 ………………連結:287億円(2013年3月期)
 従業員数…単体:255名(2013年3月末現在)
 ………………連結:624名(2013年3月末現在)
 事業内容…食用、医薬用、写真用ゼラチンの製造・販売。コラーゲンペプチドの製造・販売。コラーゲンケーシングの製造・販売。化粧品用、生体材料用、生化学用コラーゲンの製造・販売。ゲル化剤、安定剤等の食品材料の製造・販売。包装用、製本用、建材用、衛材用接着剤の製造・販売。
 事業所……………国内4カ所

関連企業

Nitta Gelatin NA Inc. (米国) 株式会社アイビス
 Nitta Gelatin Canada, Inc. (カナダ) 株式会社アルマコーポレーション
 Nitta Gelatin USA, Inc. (米国) 株式会社ニッタバイオラボ
 Nitta Casings Inc. (米国) 彦根ゼラチン株式会社
 Nitta Casings (Canada) Inc. (カナダ) ボスティック・ニッタ株式会社
 Nitta Gelatin Holding, Inc. (米国) Nitta Gelatin India Ltd. (インド)
 上海新田明膠有限公司(中国) 広東百維生物科技有限公司(中国)
 北京新田膠原腸衣有限公司(中国) 新寿サービス株式会社
 Nitta Hong Kong Ltd. (中国) Bamni Proteins Ltd. (インド)
 Nitta Gelatin Vietnam Co., Ltd. (ベトナム) Reva Proteins Ltd. (インド)

役員

代表取締役社長……………曾我 憲道
 取締役 専務執行役員 ……佐々木 恒雄
 取締役 執行役員 ……山木 健男
 取締役 執行役員 ……尾形 浩一
 取締役 執行役員 ……大塚 龍郎
 取締役……………新田 浩士
 取締役(社外)……………石原 真弓
 常勤監査役……………中井 康之
 監査役(社外)……………酒谷 佳弘
 監査役(社外)……………東郷 重興
 執行役員……………レイモンド・メルツ
 執行役員……………竹宮 秀典
 執行役員……………山本 祐二
 執行役員……………玉岡 徹
 執行役員……………小田 義高
 執行役員……………高瀬 博

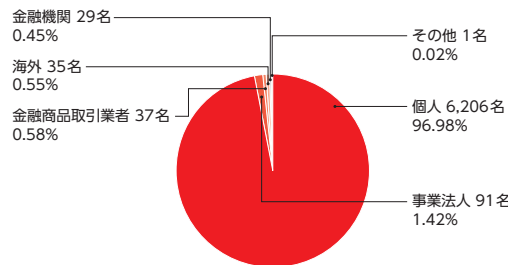
発行可能株式総数 50,000,000株
 発行済株式の総数 18,373,974株(自己株式 162株を含む)
 株主数 6,399名
 大株主(上位10名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
アイビーピー株式会社	2,946,316	16.04%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,286,900	7.00%
ニッタ株式会社	840,014	4.57%
株式会社三菱東京UFJ銀行	621,074	3.38%
株式会社三井住友銀行	600,286	3.27%
野村信託銀行株式会社(信託口)	488,000	2.66%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	462,600	2.52%
新田ゼラチン従業員持株会	453,000	2.47%
有限会社以和貴	391,000	2.13%
石塚産業株式会社	382,014	2.08%

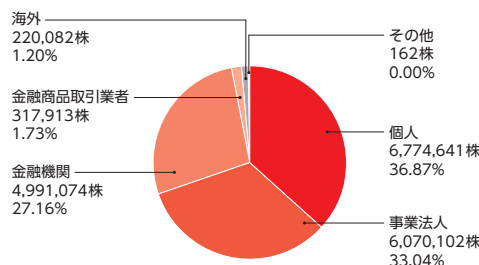
(注)持株比率は、発行済株式の総数から自己株式(162株)を控除した株式数を基準に算出し、小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

株式・株主分布状況

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
公告掲載方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
証券コード	4977
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号
(電話照会先)	フリーダイヤル 0120-782-031
(インターネット ホームページ)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

株主優待のご案内

株主の皆様のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資魅力を高め、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、及び当社グループの事業へのご理解を賜りたく、株主優待を実施いたします。

〈株主ご優待制度の内容〉

対象の株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された当社株式1単元(100株)以上を保有する株主様を対象といたします。

優待内容

当社子会社の株式会社ニッタバイオラボが販売する、当社の消費者向け商品(健康食品、化粧品、ゼラチン等)、もしくは、当社商品のお買物優待券をご所有株式数に応じて贈呈いたします。



株主優待商品例
(3,000円相当)

※諸般の事情により、商品セットの内容を変更することがございます。

ホームページのご紹介



検索

新田ゼラチン

<http://www.nitta-gelatin.co.jp/>

当社はホームページにおきましても、最新のトピックスをはじめとしてIR情報や会社情報など様々な情報をご案内しております。